尾三消防組合議会会議録

令和6年12月定例会

招集場所	尾三消防本部庁舎3階議場	書記長 水野 徳 泰
会 期	自 令和6年12月24日 至 令和6年12月24日	1日
出席議員数	議員定数15名中 出席議員14名	
出席議員	1 番 議 員 青木 けんじ 4 番 議 員 伊藤 真規子 6 番 議 員 なかじま和代 8 番 議 員 福安 淳也 10 番 議 員 加藤のぶひさ 12 番 議 員 水川 淳 14 番 議 員 塚本 克彦	2 番 議 員 岡島 ゆみこ 5 番 議 員 山田かずひこ 7 番 議 員 大屋 よしお 9 番 議 員 山田 久美 11 番 議 員 中野まさひろ 13 番 議 員 小嶋 立夫 15 番 議 員 渡邊 郁夫
欠席議員	3 番 議 員 鵜飼 貞雄	
説明のために出席した者の職・氏名	管 理 者 小浮 正典 副 管 理 者 石橋 直季 事 務 局 長 塚田 力 次長兼消防課長 村瀬 昭二 次長兼指令課長 近藤 和則 会 計 管 理 者 加藤 憲明 総務課統括専門監 富村 尚志	副 管 理 者 近藤 裕貴 副 管 理 者 小山 祐 消 防 長 佐野 耕三 次長兼予防課長 松尾 孝司 次長兼特別消防隊長 石川 敏美 総 務 課 長 鷺野 淳一
職務のために出席した総務課職員の職・氏名	総務課専門監 川上 良樹 総務課課長補佐 山崎 充	総務課課長補佐 小西 宏和 総務課課長補佐 小林 大介
職務のために出席した者の職・氏名	書 記 長 水野 徳泰 書 記 今井 啓介	
会議録署名者	13 番 議 員 小嶋 立夫	14 番 議 員 塚本 克彦

会議に付した議案及び審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第13号	尾三消防組合行政不服審査会条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	令和6年度尾三消防組合一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議員提出議案 第1号	尾三消防組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

令和6年12月尾三消防組合議会定例会会議録

下記議案議決のため、令和6年12月24日午後2時から、令和6年12月尾三消防組合議会定例会が、尾三消防本部庁舎3階議場に招集された。

議事日程

日程第1 議会運営委員会委員長報告

日程第2 管理者あいさつ

日程第3 会議録署名者の指名

日程第4 会期の決定

日程第5 一般質問

日程第6 議案第13号
尾三消防組合行政不服審査会条例等の一部を改正する条例

日程第7 議案第14号
令和6年度尾三消防組合一般会計補正予算（第2号）

日程第8 議員提出議案第1号
尾三消防組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

日程第9 管理者あいさつ

出席議員（14名）

1 番 議 員	青木けんじ議員	2 番 議 員	岡島ゆみこ議員
4 番 議 員	伊藤真規子議員	5 番 議 員	山田かずひこ議員
6 番 議 員	なかじま和代議員	7 番 議 員	大屋よしお議員
8 番 議 員	福安淳也議員	9 番 議 員	山田久美議員
10 番 議 員	加藤のぶひさ議員	11 番 議 員	中野まさひろ議員
12 番 議 員	水川 淳 議員	13 番 議 員	小嶋立夫議員
14 番 議 員	塚本克彦議員	15 番 議 員	渡邊郁夫議員

欠席議員（1名）

3 番 議 員	鵜飼貞雄議員
---------	--------

説明のために出席した者の職・氏名（13人）

管 理 者	小 浮 正 典 君	副 管 理 者	近 藤 裕 貴 君
副 管 理 者	石 橋 直 季 君	副 管 理 者	小 山 祐 君
事 務 局 長	塚 田 力 君	消 防 長	佐 野 耕 三 君
次長兼消防課長	村 瀬 昭 二 君	次長兼予防課長	松 尾 孝 司 君
次長兼指令課長	近 藤 和 則 君	次長兼特別消防隊長	石 川 敏 美 君
会 計 管 理 者	加 藤 憲 明 君	総 務 課 長	鷺 野 淳 一 君
総務課統括専門監	富 村 尚 志 君		

職務のために出席した総務課職員の職・氏名（4名）

総務課専門監	川 上 良 樹 君	総務課課長補佐	小 西 宏 和 君
総務課課長補佐	山 崎 充 君	総務課課長補佐	小 林 大 介 君

職務のために出席した者の職・氏名（2名）

書 記 長	水 野 徳 泰 君	書 記	今 井 啓 介 君
-------	-----------	-----	-----------

午後 2 時開議

◎議長（渡邊郁夫議員）

現在の出席議員数は 14 名です。よって、令和 6 年 12 月尾三消防組合議会定例会は成立しております。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布しました日程表のとおりです。日程に先立ち、諸般の報告をいたします。

監査委員より、令和 6 年 7 月分から 9 月分までの例月出納検査の結果報告がありましたので、その写しを配布いたしました。

それでは、これより本日の日程に入ります。

日程第 1「議会運営委員会委員長報告」、議会運営委員会委員長なかじま和代議員。

◇委員長（なかじま和代議員）

本日、委員 5 名と管理者をはじめ、議長、関係職員の出席のもと、議会運営委員会を開催し、本定例会について協議しましたので、その結果をご報告申し上げます。

定例会の会期は、本日 1 日とすること。また、会議録署名者は、議長から指名することとしました。

なお、一般質問につきまして、3 名の議員より通告がありましたので、その取り扱いを確認し、申し合わせのとおり質問時間は 15 分以内とし、質問回数は制限ないもの、関連質問は認めないものといたしました。

提出議案につきましては、提案説明の後、質疑、討論、採決の順に行うこととしました。

なお、提出議案に対する議案質疑の通告はございませんでした。

以上、ご報告申し上げます。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第 2「管理者あいさつ」をお願いいたします。小浮管理者。

○管理者（小浮正典）

開会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日ここに、令和 6 年 12 月尾三消防組合議会定例会を招集しましたところ、議員各位並びに関係諸氏におかれましては、公私ともご多用の中、ご参集を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今回の定例会に提出いたします議案は、条例改正 1 件、予算審査 1 件、議員提出議案 1 件の計 3 案件でございます。

慎重なる、ご審議を賜りまして、全議案可決いただきますよう、お願いを申し上げます。まして開会のあいさつとさせていただきます。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第3「会議録署名者の指名」を行います。

会議録署名者には、尾三消防組合議会の会議に関する規則第53条の規定により、議長から13番小嶋立夫議員、14番塚本克彦議員。以上、お二人を今回の会議録署名者に指名します。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第4「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。会期は、本日1日と決定いたしまして、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第5「一般質問」を行います。

質問時間は、議会運営に関する申し合わせ事項により、15分以内とし、質問回数は制限ないものとし、また、関連質問は認めないこととします。

通告受付順により発言を許します。8番、福安淳也議員。

◇8番（福安淳也議員）

8番、福安淳也。

一般質問をさせていただきます。

東京都では、救急救命士の救命士手当が支給されているとのことですが、尾三消防ではどのようなお伺いします。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

火災、救急、救助等の出勤、若しくは大規模災害の被災地へ派遣され、著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務に従事する職員に対し、特殊勤務手当を条例の規定に基づいて支給しておりますが、議員ご質問の救急救命士手当は支給しておりません。

◎議長（渡邊郁夫議員）

8番、福安淳也議員。

◇8番（福安淳也議員）

再質問させていただきます。

救急救命士であることは、責任を負う作業に従事することになりますが、手当がないということは、救急救命士不足につながるのではないのでしょうか。お伺いします。

◎議長（渡邊郁夫議員）

村瀬次長兼消防課長。

○次長兼消防課長（村瀬昭二）

次長兼消防課長、村瀬。

手当を支給されないことが、直接、救急救命士不足につながるとは考えておりません。議員の言われるとおり、救急救命士の業務は「救命」という重要な役割を担っている分、責任が重くなる側面があり、救急救命士を目指すことに躊躇する職員がいることは、事実です。

しかしながら、救急救命士としての責任は、救急活動への向上心やモチベーションを高め、やりがいを持つことができるという側面もございますので、その魅力を組織全体で共有するとともに、救急救命士を目指す職員には、これまでに構築した育成教育体制の更なる充実を図ることにより、支援体制を万全なものにしております。

◎議長（渡邊郁夫議員）

次に、11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

11番、中野まさひろ。

通告に従いまして、一般質問をさせていただきます。

職場におけるハラスメント防止対策について、2020年（令和2年）6月からパワーハラスメント防止措置が事業主の義務となりました。

2022年（令和4年）4月から中小企業にも拡大されました。そして、全国的に地方自治体の首長によるハラスメントが顕在化し、役所組織全体でのハラスメント防止対策が模索されております。

尾三消防組合構成町の東郷町役場においても、前町長によるハラスメント事案の発生を受け、ハラスメント防止条例の制定を含めて、現在、役場内でのハラスメントの再発防止及び発生時の相談体制の整備等の検討が進んでおります。

尾三消防組合の職場においては「尾三消防組合職場におけるハラスメントの防止等に関する規程」が定められておりますが、ハラスメント防止措置について順に伺ってまいります。

(1)「尾三消防組合職場におけるハラスメントの防止等に関する規程」の第1条（趣旨）及び第2条（定義）の規定を読ませていただくと、まず第1条（趣旨）ですが、「この規程は、性的差別のない公正な職場環境の確保、職員の利益の保護及び能率の発揮を目的として、ハラスメントの防止及び排除のための措置並びにハラスメントに起因する問題が生じた場合に適切に対応するための措置に関し、必要な事項を定めるものとする。」とあります。

また、第2条（定義）においては、ハラスメントの定義として、「職場で他の者を不快にさせる性的な言動及び職場外において職員が他の職員を不快にさせる性的な言動をいう。」とあります。

当該規程は、セクシャルハラスメントのみを対象としているのでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

本規程は、「職場における他の者を不快にさせる性的な言動及び職場外において職員が他の職員を不快にさせる性的な言動」をハラスメントとして定義し、女性消防職員を初めて採用した年度に制定いたしましたので、議員の言われるとおり、セクシャルハラスメントに起因する問題が生じた場合に、適切に対応するための措置等を定めております。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

(2)パワーハラスメント等、セクシャルハラスメント以外のハラスメントの防止についての規程は、定めていないということでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

現時点では、セクシャルハラスメントを除く、各種ハラスメントを防止するための規程は定めておりません。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

再質問です。「セクシャルハラスメントを除く、各種ハラスメントを防止するための規程は定めていない」ということですが、セクシャルハラスメントを除く、各種ハラスメントの防止及び排除のための措置並びにハラスメントに起因する問題が生じた場合に、適切に対応するための措置は、どのように行ってみえますでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷺野淳一）

総務課長、鷺野。

各種ハラスメントの防止、排除及び問題が生じた場合の対応につきましては、「尾三消防組合職場におけるハラスメントの防止等に関する規程」を一部準用し、研修、相談、苦情処理等の対応をすることとしています。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

セクシャルハラスメントだけではなく、すべてのハラスメントの防止及び排除のための措置並びにハラスメントに起因する問題が生じた場合に、適切に対応するための規程を定める必要があると考えるが、いかがお考えでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷺野総務課長。

○総務課長（鷺野淳一）

総務課長、鷺野。

議員のご質問のとおり、ハラスメントに起因する問題が生じた場合、適切に対応するための措置を講じなければならない義務がありますので制定する考えです。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

(3)当該規程の対象者である「職員」は、尾三消防組合職員定数条例に規定する職員と規定されておりますが、管理者・副管理者、議員、構成市町からの派遣職員等は、対象になっていないということでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

当該規程の対象となっているのは尾三消防組合の「職員」のみで、正副管理者、組合議会議員、構成市町からの派遣職員等は対象になっておりません。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11 番（中野まさひろ議員）

再質問です。正副管理者、組合議会議員、構成市町からの派遣職員等も対象にすべきだと考えるが、いかがお考えでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷲野淳一）

総務課長、鷲野。

現在のところ、対象の拡大は考えておりませんが、必要に応じて、構成市町の現状を確認するなどし、足並みを揃えていきたいと考えます。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11 番、中野まさひろ議員。

◇11 番（中野まさひろ議員）

正副管理者、組合議会議員、構成市町からの派遣職員が決してハラスメントには無縁という訳ではありません。現在の規程の対象となっていないということで、正副管理者、組合議会議員、構成市町からの派遣職員によるハラスメントの防止及び排除のための措置並びにハラスメントに起因とする問題が生じた場合に、適切に対応することができないことがあってはならないと思います。

構成市町の現状をしっかりと確認し、足並みを揃えて、対象者の拡大について検討していただくことを提案します。

次の質問です。(4)ハラスメントを受けた職員からの相談体制はどのようになっていますか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

相談・苦情処理窓口は、総務課とすることが規定されており、これに基づき、毎年度4月1日に相談・苦情処理窓口及び相談員名を全職員に通知しております。

職員から相談があった場合は、相談員が聞き取り等の対応を行います。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11 番、中野まさひろ議員。

◇11 番（中野まさひろ議員）

再質問です。毎年度4月1日に相談・苦情処理窓口及び相談員の名前を全職員に通

知する際には、セクシャルハラスメント以外の各種ハラスメントについても対象とし、相談や苦情処理に対応する旨を周知してみえますでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷲野淳一）

総務課長、鷲野。

4月1日の通知につきましては、規程に基づく通知でございますので、セクシャルハラスメントを除く、各種ハラスメントについて周知はしておりませんが、相談等があった場合は、セクシャルハラスメントと同様に対応することとしています。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

セクシャルハラスメント以外のハラスメントについても、現行の規程を準用して相談や苦情処理の対応にあたられているのであれば、4月1日の通知の際に、その旨を確実に周知する必要があると思います。

新たなハラスメント防止等に関する規程が整備されるまでは、セクシャルハラスメント以外のハラスメントについても、相談等に対応する旨をしっかりと周知していただくことを提案します。

次の質問です。(5)外部組織への相談を望む職員が、相談できる方法がありますでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

外部組織としまして、愛知県人事委員会に公平委員会の事務を委託しておりますので、そちらに相談出来る体制となっております。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

再質問です。今までに公平委員会への相談があったか否かを把握しておりますでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷲野淳一）

総務課長、鷲野。

公平委員会への相談の有無は把握しておりませんが、これまで公平委員会から当組合へ問い合わせ等の連絡はございません。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

(6)ハラスメントに関する研修の実施状況を伺います。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

令和6年度は中堅職員研修として、監督職の職員である課長補佐、係長を対象にハラスメントに関する研修を実施しております。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

再質問です。すべての職員に対して研修を行う必要があると思われませんが、年次計画等によりまして、すべての職員が受講する体制を取ってみえるでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷲野淳一）

総務課長、鷲野。

これまでも全職員を対象に、ハラスメントに関する研修を実施しておりますが、今後も職員の職位に応じた内容の研修を計画し、ハラスメントに対する理解を向上させ、事案の発生防止に努めてまいります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11 番（中野まさひろ議員）

(7)過去のハラスメント事案の発生状況を伺います。

◎議長（渡邊郁夫議員）

塚田事務局長。

○事務局長（塚田力）

事務局長、塚田。

これまで、ハラスメント事案の発生、相談はございません。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11 番、中野まさひろ議員。

◇11 番（中野まさひろ議員）

再質問です。尾三消防組合職場におけるハラスメントの防止等に関する規程第6条には、相談窓口への相談又は苦情の申し出は、ハラスメントによる被害を受けていると思われる職員だけでなく、他の職員に対するハラスメントを不快に思う職員も相談又は苦情の申し出を行うことができるものと規定しています。

さらに、窓口においては、ハラスメントの発生のおそれがある場合についても、相談等を受け付ける旨を規定している。

そのいずれの相談もなく、規程第8条で設置されている「ハラスメント防止等委員会」は、一度も開催されていないということでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷲野淳一）

総務課長、鷲野。

職員からの相談による、ハラスメント防止等委員会は、これまで一度も開催されておりません。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11 番、中野まさひろ議員。

◇11 番（中野まさひろ議員）

再質問です。「ハラスメント事案の発生、相談はない」ということですが、現行の相談体制が相談しづらく、ハラスメント事案が埋もれてしまっているということが危惧されます。

ハラスメントが発生しても、被害者が相談を躊躇し、埋もれてしまっている可能性について検証されていますでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

鷲野総務課長。

○総務課長（鷲野淳一）

総務課長、鷲野。

規程に基づく相談窓口への相談又は苦情の申し出はございません。今後も議員のご質問のとおり、潜在的な問題も埋もれることなく、上司、同僚を含め、所属内で相談できる体制の構築を目指してまいります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

11番、中野まさひろ議員。

◇11番（中野まさひろ議員）

規程に基づく相談窓口への相談又は苦情の申し出は、今まで1件もなく、ハラスメント防止等委員会もこれまで一度も開催されていないことは、喜ぶべきことであるかもしれませんが、規程に基づく相談窓口への相談又は苦情の申し出することを躊躇し、ハラスメント事案が埋もれてしまうことがないように留意する必要があります。

全てのハラスメントに対する相談や苦情の申し出をし易い体制を構築していただくことを強く提案させていただき、一般質問を終わります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

次に、9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

9番、山田久美。

通告に従いまして、一般質問をさせていただきます。

聴覚障がい者の講習会について伺います。

NET119の説明会の現状についてですが、聴覚障がい者に緊急通報の仕方や応急手当の仕方など学んでもらうための救命講習会が、11月30日に尾三消防本部日進消防署で行われました。

この記事は、「中日新聞なごや東版」でも掲載されておりましたので、皆様も読まれた事と思います。

この講習会の参加人数は15名で、聴覚に障がいをお持ちの方や病気で発声が難しい人のために、心肺蘇生法やNET119による緊急通報の使い方などの説明をされたそうです。

そこでお伺いしますが、現在、このNET119の登録をされておられる方は、どれくらいお見えになるのでしょうか。

また、この先、NET119の説明会のご予定はあるのでしょうか。お伺いします。

◎議長（渡邊郁夫議員）

佐野消防長。

○消防長（佐野耕三）

消防長、佐野。

12月1日現在、NET119緊急通報システムの登録者数は152名です。

この説明会は、毎年開催しており、今年度は、令和7年2月、3月に各構成市町を会場として開催する予定です。

◎議長（渡邊郁夫議員）

9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

NET119の登録をされている方は、152名おられるとのことですが、このシステムは、何年から開始され、周知方法はどのようにされているのでしょうか。お伺いします。

◎議長（渡邊郁夫議員）

近藤次長兼指令課長。

○次長兼指令課長（近藤和則）

次長兼指令課長、近藤。

聴覚、発語に障がいのある方に対して、平成24年度から本システムの運用を開始しております。

対象者には、当組合ホームページ、構成市町担当部局からパンフレットの配布による周知を行っております。

◎議長（渡邊郁夫議員）

9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

ただ今のご答弁で、組合のホームページ、構成市町の担当部局でのパンフレットを配布されているということでしたが、組合のホームページを聴覚障がいのある方で見られている方は、ほとんどおられないのではないかと考えております。

また、パンフレットの配布については、転入されてこられた方に配布されているのだと思いますが、長年住んでおられる方は、ご存じない方もおられると思います。

そこで、それ以外の周知方法として、社会福祉協議会も含めてはどうかと考えております。

社会福祉協議会は各市町にあり、そこでは手話サークルなどが行われています。

サークルを通じて発信していただき、たくさんの方へ周知できるのではないかと考えますので、社会福祉協議会へも周知されると良いと思いますが、いかがでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）
近藤次長兼指令課長。

○次長兼指令課長（近藤和則）
次長兼指令課長、近藤。

対象者への周知の方法として、各市町の社会福祉協議会を通じて手話サークル団体に周知を依頼できるか確認していきたいと考えています。

◎議長（渡邊郁夫議員）
9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）
それでは、AEDについて伺います。

日進消防署での救命講習会では、AEDの講習も行いましたが、聴覚障がいの方が取り扱う時、音声は聞くことができません。

周りの人を機器から遠ざける時や自動体外式除細動器を心臓にあて電流を流す時は、機器からの声も聞こえませんが、どのようにすればよいのでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）
佐野消防長。

○消防長（佐野耕三）
消防長、佐野。

AEDは、機器本体の液晶画面や収納ケースに操作手順が文字やイラストで表示され、操作ボタンが点灯、点滅し、光で操作を補助してくれますので、これに従って操作が可能となります。

◎議長（渡邊郁夫議員）
9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

AEDの操作は、操作手順や文字、イラストで表示されますので大丈夫ということですので安心しました。

では、こちらのAED講習ですが、各市町で募集されたのでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）
村瀬次長兼消防課長。

○次長兼消防課長（村瀬昭二）
次長兼消防課長、村瀬。

当本部では、聴覚障がいの方を対象にした定期的な講習や受講者募集の広報は行っておりません。

しかしながら、救命率向上のためにご依頼があれば、適宜、対応させていただきます。

◎議長（渡邊郁夫議員）

9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

聴覚に障がいを持っておられる方、愛知県聴覚障害者協会、通称ろう協といいますが、こちらに登録をされていない方もたくさんおられます。

ろう協に登録されている方には、ろう協を通じてお伝えすることはできますが、登録されていない方については、先程の質問でも申し上げましたが、サークルなどを行っている社会福祉協議会へも周知していただければ良いと思いますがいかがでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

村瀬次長兼消防課長。

○次長兼消防課長（村瀬昭二）

次長兼消防課長、村瀬。

当本部としましては、地域全体の救命率向上を目標に、正しい応急手当を多くの方に学んでいただけるよう取組んでおります。

応急手当普及啓発の観点からも効果的であると考えますので、各市町の社会福祉協議会を通じて、周知を依頼できるか確認してまいります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

それでは、次の項目に移ります。

救急救命士の活動についてです。

12日の朝刊に「男性死亡と誤判断、搬送せず」との見出しがあり、思わず目を止めました。

新聞記事の内容ですが、10日午前9時35分頃、東浦町のマンションで一人暮らしをしている男性の部屋に、新聞がたまっているとの連絡を受けた管理人が、119番通報をし、救急救命士が現場に駆け付けました。

浴室の洗い場で倒れている男性を発見し、目視や触診などで死亡していると判断されました。

しかし、11時15分頃、救急隊から現場を引き継いだ警察が「体が動いている」と

消防に通報をします。救急隊が再び現場に駆け付け、11時40分頃に病院に搬送しましたが、夕方、70代の男性が亡くなりました。現場では、聴診器、心電計を使わなかったようです。

2018年6月にも大阪市で、住宅で倒れていた男性を誤って「死亡状態」と判断し、搬送しなかった事案があったそうです。

確認のためにお伺いします。尾三消防では、どのように判断されているのでしょうか。お願いします。

◎議長（渡邊郁夫議員）

佐野消防長。

○消防長（佐野耕三）

消防長、佐野。

救急業務における傷病者死亡判断は、総務省消防庁からの通知により、救急業務において傷病者が明らかに死亡している場合の一般的な判断基準が示されており、当本部におきましても、この判断基準に従い、意識、呼吸、脈拍、瞳孔のすべてに反応が無く、体温が感じられず、死後硬直又は死斑を認める。この全てが該当した場合を死亡とし、判断に迷う場合は、医師に連絡し、指示・指導・助言を受けることとしております。

また、この一般的な判断基準のほか、傷病者の観察にあたっては、明らかに死亡しているという先入観を持たないこと、聴診器、心電計等の観察用資器材を活用し、心停止を確認するなど、的確な観察を実施することをあわせて徹底しています。

なお、このような救急事案の事後検証を行うほか、指導的立場の救急救命士による研修や毎月総合的な想定実践訓練を行い、救急業務の技術向上に取り組んでおります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

東浦での救急隊員は、若い方が活動されておられたようです。尾三消防の救急隊は、どのように編成して活動されているのでしょうか。

◎議長（渡邊郁夫議員）

村瀬次長兼消防課長。

○次長兼消防課長（村瀬昭二）

次長兼消防課長、村瀬。

当本部の救急隊は、年齢による編成はしておりません。

救急隊員の有資格者の中から選任しております。

救急隊は、救急隊長、救急隊員及び機関員の原則3名で編成しており、救急隊長は、

係長職以上の役職者をもって充て、機関員は、消防副士長以上の階級の者から選任するとともに、救急救命士の有資格者を含めた隊編成としております。

◎議長（渡邊郁夫議員）

9番、山田久美議員。

◇9番（山田久美議員）

今回、このようなことが起き、全国の消防署では気を引き締められたことと考えます。

私は昨年9月に尾三消防本部で開催された救急救命発表会を見学させていただき、傷病者の状態確認、声掛け、医師と連絡しての薬剤投与などの救命措置など、救急救命士としての技術力、正確さに感動し、そして安心もしました。

しかし、何事も慣れてしまったり過信したことにより、ミスが起これば重大な問題を引き起こしてしまうことがあります。

救急救命士は、消防署で働くだけでなく、医療機関でも必要とされております。

これは、医師よりも病院外の救命活動に詳しく、救急隊からの電話を的確にやりとりをすることができるためだそうです。

救急救命士は、国家資格保持者です。これからも、市民の命を救うために頑張っていただきますようお願いをしまして、一般質問を終わります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

以上で、一般質問を終わります。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第6、議案第13号「尾三消防組合行政不服審査会条例等の一部を改正する条例」を議題とします。

議案の説明を求めます。鷺野総務課長。

○総務課長（鷺野淳一）

総務課長、鷺野。

議案第13号「尾三消防組合行政不服審査会条例等の一部を改正する条例」についてご説明いたします。

この案を提出するのは、刑法等の一部を改正する法律において、懲役及び禁錮を廃止し、拘禁刑を創設する改正がなされ、同法が令和7年6月1日に施行されることに伴い、関係する条例中の懲役及び禁錮の文言を拘禁刑に改正する必要があるためです。

改正の対象となる条例は、尾三消防組合行政不服審査会条例、尾三消防組合個人情報の保護に関する法律施行条例、尾三消防組合情報公開・個人情報保護審査会条例、尾三消防組合職員の給与に関する条例となります。

施行日は、刑法等の一部を改正する法律の施行日である令和7年6月1日としております。

議案第 13 号の説明は以上です。

◎議長（渡邊郁夫議員）

議案第 13 号については、質疑の通告がございませんでしたので、これより討論に入ります。

議案第 13 号に対する反対討論の発言を許します。

〔発言する者なし〕

次に、賛成討論の発言を許します。

〔発言する者なし〕

これをもって、討論を終結します。

これより、採決いたします。議案第 13 号「尾三消防組合行政不服審査会条例等の一部を改正する条例」は、原案を可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立全員であります。よって、議案第 13 号は、原案のとおり可決されました。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第 7、議案第 14 号「令和 6 年度尾三消防組合一般会計補正予算（第 2 号）」を議題とします。

議案の説明を求めます。鷺野総務課長。

○総務課長（鷺野淳一）

総務課長、鷺野。

議案第 14 号「令和 6 年度尾三消防組合一般会計補正予算（第 2 号）」について、ご説明いたします。

一般会計補正予算書 3 ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の補正は、歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ 673 万 6 千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 48 億 2,250 万 3 千円とするものです。

10、11 ページをお願いいたします。

歳入の款 3 項 2 目 1 「緊急消防援助隊活動費負担金」は、令和 6 年 1 月 1 日に発生しました、令和 6 年能登半島地震に当組合から緊急消防援助隊として派遣しました職員の人件費及び派遣に係る物品、燃料等の経費に伴う負担金として交付されるものです。これにつきましては、それぞれ人件費と物件費に分け、次に説明します支出の総務費と消防費に、それぞれ充当しております。

次に、款 9 項 1 目 1 「諸収入」につきましては、毎年度行っております、救急救命士専門学校学生の救急車同乗実習の受け入れ人数の変更に伴う増額です。

12、13 ページをお願いいたします。

歳出の款 2 項 1 目 2 「人事管理費」は、先程ご説明いたしました緊急消防援助隊活動費負担金の歳入の補正に伴う財源更正です。

次に、目 4 「財産管理費」の節 24 「積立金」は、財政調整基金を積み立てるものです。

次に、款3項1目1「消防費」の節10「需用費」は、退職の申し出などにより管内職員数の維持のため、新規採用職員数を増員することによる増額です。また、「消防費」につきましても、歳入の補正に伴い、財源更正を行っております。議案第14号の説明は以上です。

◎議長（渡邊郁夫議員）

議案第14号については、質疑の通告がございませんでしたので、これより討論に入ります。

議案第14号に対する反対討論の発言を許します。

〔発言する者なし〕

次に、賛成討論の発言を許します。

〔発言する者なし〕

これをもって、討論を終結します。

これより、採決いたします。議案第14号「令和6年度尾三消防組合一般会計補正予算（第2号）」は、原案を可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立全員であります。よって、議案第14号は、原案のとおり可決されました。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第8、議員提出議案第1号「尾三消防組合議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例」を議題とします。

議案の説明を求めます。なかじま議会運営委員会委員長。

◇議会運営委員会委員長（なかじま和代議員）

議長のお許しをいただきましたので、議員提出議案第1号「尾三消防組合議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例」について、説明させていただきます。

この案を提出するのは、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、尾三消防組合議会の個人情報保護に関する条例を改正する必要があるためです。

施行日は、令和7年6月1日としております。

議員提出議案第1号の説明は以上です。

◎議長（渡邊郁夫議員）

議員提出議案第1号については、質疑の通告がございませんでしたので、これより討論に入ります。

議員提出議案第1号に対する反対討論の発言を許します。

〔発言する者なし〕

次に、賛成討論の発言を許します。

〔発言する者なし〕

これをもって、討論を終結します。

これより、採決いたします。議員提出議案第1号「尾三消防組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」は、原案を可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立全員であります。よって、議員提出議案第1号は、原案のとおり可決されました。

◎議長（渡邊郁夫議員）

以上で、本議会に付議されました案件は全て終了いたしました。

お諮りします。本議会において、議決されました議案の条項、字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、議決されました議案の条項、字句、数字、その他整理を要するものについては、議長に委任することに決定しました。

◎議長（渡邊郁夫議員）

日程第9「管理者あいさつ」をお願いします。小浮管理者。

○管理者（小浮正典）

閉会にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

先ほどは、上程いたしました議案につきまして、慎重にご審議をいただき、厚くお礼申し上げます。

今後も、より一層のご指導を賜りますようお願いいたします。

さて、今年を振り返りますと、元旦に発生しました能登半島地震、航空機事故など、衝撃的な出来事で幕を開けた一年となりました。

その後も、地震や豪雨による自然災害、また記録的な猛暑など、人の力ではどうしても及ばない、自然の驚異を改めて目の当たりにすることとなった一方で、被災地への応援のため、当組合からも含め、全国から緊急消防援助隊が駆けつけ、災害に立ち向かいました。

当組合管内でも、いつ大規模な災害が発生するか分かりません。

しかしながら、あらゆる災害から住民を守るため、消防という組織の中で、職員一人一人がその人間力を最大限に発揮し、住民の負託に応えていく所存です。

終わりになりますが、これから寒さも一段と厳しさを増してまいります。

議員各位におかれましては、健康管理にご留意いただき、すがすがしい新年を迎えられるよう祈念申し上げます。閉会のごあいさつとさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

◎議長（渡邊郁夫議員）

閉会にあたり、私からも一言ごあいさつを申し上げます。

先程は、本議会に提出されました議案を慎重にご審議いただき、適切な議決をされましたことに対しまして、厚くお礼申し上げます。

年の瀬も押し迫ってまいりました。議員各位におかれましては、議員活動などご多用とは存じますが、くれぐれもご自愛いただき、今後も消防行政推進に、ご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。閉会のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

これをもちまして、令和6年12月尾三消防組合議会定例会を閉会いたします。

午後2時45分閉会

上記会議録が正確であることを署名する。

令和6年12月24日

議 長

渡邊 郁夫

会議録署名者

小嶋 立夫

会議録署名者

塚本 克彦